

(仮訳)
国際機関長との昼食会
河野外務大臣ステートメント
2019年8月28日 於:横浜

皆様,

本日は皆様を横浜での TICAD7にお迎えでき大変光栄です。横浜は私の出身県であり, お越しいただきありがとうございます。

また, この場を借りて, 国連 PKO のご尽力に心から感謝を申し上げます。私自身本年5月にジュバにおいて, デービッド・シアラー国連南スーダン共和国ミッション (UNMISS) 国連事務総長特別代表と会談し, 司令部への自衛隊員の派遣を含め, UNMISS と引き続き協力していくとのコミットメントを新たにしました。日本の自衛隊は, 国際連合安全保障理事会で承認されている, ソマリア沖での海賊対処活動に参加しています。また, 日本は, アフリカ各国の平和維持活動訓練センターを支援しています。

近年, アフリカの自助努力により, 平和と安定に向けた歴

史的な進展が見られます。それにはアフリカと国際社会による長期にわたる共同の努力も、積極的な役割を果たしています。

多くの有能な日本人職員を採用、雇用、昇進させていることについて、ここに御列席の国際機関の長の皆様に改めて感謝いたします。しかし、一層のことが出来るはずです。私は、多くの国際機関において日本人職員が少数である現状を改善していく決意であります。この点についても協力を進めることが、我々のパートナーシップにとり重要と考えます。

それでは乾杯したいと思います。

ありがとうございました。

(了)